

金谷コミュニティ委員会ニュース

令和4年 No.177 6月号

ほほえみ

発行：金谷コミュニティ委員会
金谷地区17自治会から拠出されている
コミュニティ会費で発行しています。



第40回 金谷茶まつり

前夜祭 令和5年4月7日(金)
夢づくり会館
本祭日 令和5年4月8日(土)・9日(日)
両日雨天の場合：4月16日(日)
JR金谷駅前通り他

前回は第38回でしたが、コロナ禍で開催できなかった第39回は延期ではなく中止とし、次回は第40回として開催します。金谷は、茶娘の発祥地と言われています。金谷茶娘や豆茶が華やかに踊る茶娘踊りは、伝統芸能として継承されています。見どころのJR金谷駅前通りでの総勢1,000人の金谷茶娘による茶娘踊りは圧巻です。屋台道中は、それぞれ趣向を凝らした6台の屋台と金谷大井川越し太鼓保存会の屋台で行われます。

金谷茶まつりPRイベント

金谷茶まつり保存振興会は、5月7日(土)・8日(日)の両日午前と午後、KADODE OOI GAWAにおいて金谷茶まつりのPRを実施しました。令和5年(2023年)4月に開催を予定していた2018年4月から5年を経過することから、かなや茶娘大使と豆茶による茶娘踊りを披露するなども金谷大井川越し太鼓の演奏を併せて行い、会場にいる方々に金谷茶まつりの存在を思い出してもらったことにも、また金谷茶まつりをご覧になっていない方には見に来ていただくきっかけづくりとしました。また、金谷茶まつりのチラシ5,000部と金谷新茶の一煎茶パック5,000部を会場の皆さんに配布しました。

茶娘踊りは、「金谷音頭」、「茶娘おどり」、「茶まつり囃子」の3曲を踊り、金谷大井川越し太鼓保存会は、和太鼓の勇壮な演奏を行い、いずれも会場の皆さんから大きな拍手をいただきました。

ほほえみ奮戦記

vol.135 by よっちゃん

ほほえみ5月号「かなや物語」でインタビューした諸戸高さんが編集部長になりました。

日々の楽しみは自宅テラスに来る雀の子育てと、テラスに作ったミニ庭園のメダカの稚魚の成長を見る事です。



畑で野菜も作り、春菊小松菜・じゃがいもスナックエンドウなどを育てて収穫を楽しんでいます。

「かなや物語」の担当にはりました。取材に伺った時は宣しい致します。

TEL 090-6650-8606
FAX 0547-460133

大代川右岸(番生寺地内)の堤防舗装完成

令和3年12月号のほほえみで紹介した記事の続報です。地元有志の皆さんが実を結びました。

竹や雑草が繁茂し通行困難だった大代川右岸の高橋から新昭代橋までの堤防を、前志戸呂自治会長を中心に地元有志による竹の伐採や草刈りを実施して通行可能とし、更に、県による防災のための堤防舗装事業により堤防の舗装が実施され、本区間の防災対策及び安全な堤防通行路が実現しました。

また、国道1号工事関係業者のご協力により、同堤防から番生寺大井神社への連絡階段も完成しました。

連続階段



チャレンジ大募集!

トリアル・サウンディングとは、市が保有する公共施設の使用利用を希望する民間事業者を募集し、一定期間実際に利用してもらう制度です。期間中、募集のイベントや、「側室」など、さまざまな利用方法でお試しください。使い勝手や立地条件、採算性などを市へフィードバックいただき、より活用しやすい施設にしていくことが目的です。

◆対象施設 東海道金谷宿お休み処(旧石畳茶屋)

◆受付期間 令和4年5月11日(金)～令和4年7月11日まで

◆実施期間 令和4年5月25日(金)～令和4年8月16日まで

◆利用期間 最長1か月間を想定(長期利用は要協議)

◆詳細は市のHPまたは、左記のQRコードからご確認ください。

5/28 議会報告会・市民との意見交換会



初倉・六合・金谷の3会場で議会報告会・市民との意見交換会が開催されました。金谷地区はみんくろが会場で、議会の各常任委員会報告の後、旧金中跡地の今年度の計画についての質問や、ごみの減量化についての意見が活発に交換されました。

カドデニュース



◆第二弾は「お茶スイーツ」

◆煎茶、ほうじ茶、和紅茶を使用した多彩なお茶スイーツや、お茶を使用した自慢のお食事メニューも多数ご用意します。

【開催日】6月22・23日(水・木) 7月6・7日(水・木)

【開催時間】18時半～20時

◆詳細、ご予約についてはQRコードをご確認ください。

地区社協だより

◆みなな居場所

◆駄菓子屋ほれほれ堂 オープン

高年齢者・障がいのある方も皆で楽しめる交流の場がオープンします。連絡先まで参加OK!

【場所】金谷地区社会福祉協議会(宮崎町)

【定期開催日時】毎週水曜日 10時～14時 15時～16時 30分

【場外開催日時】毎週土曜日 10時～12時

「金谷文化産業祭」の終了のお知らせ

令和2年、3年とコロナ禍で中止してまいりました11月3日開催の金谷文化産業祭につきまして、主催者(構成組織は島田市商工会金谷支部、金谷コミュニティ委員会、島田市自治会連合会金谷地区会)において事業継続の可能性を協議した結果、感染症やその他公衆衛生上の安全面、社会情勢の変化に対応した事業内容、運営方法への変革は現行運営組織では脆弱であることなどから事業継続は困難と判断し事業終了と決定いたしました。これまで事業に参加協力いただきました皆様へ深く感謝し、お礼申し上げます。

金谷文化産業祭実行委員会
事務局：金谷コミュニティ委員会 地域ふれあい部会

6月26日 9時～14時
牧之原公園マルシェ

- 手作りパン、地元野菜、コーヒー、手作り小物など
- バンド演奏 (懐かしいフォークソングなど)

7月24日 夜景イベント
9時～14時 17時～20時 詳細はほほえみ7月号で

牧之原公園マルシェのフェイスブックで確認ください!

【出店・出演 募集中】 お問い合わせ：牧之原公園マルシェ実行委員会 (金谷コミュニティ委員会内) ☎090-6098-1181 (波達)

8/13 旧金中跡地 **ペルセウス座流星群観測会** 詳細は、ほほえみ7月号をご覧ください。

http://www4.tokai-ri.jp/kanaya
Email: kanaya@cy.tnc.ne.jp



5/15 御前崎で隊集会

5月15日、金谷1団と3団は、御前崎と島田のカブ隊と合同で隊集会を行いました。

御前崎灯台近くで、干潮を待つ磯遊びをし、砂浜で班対抗でビーチフラッグ選手権を行いました。

こんにちは!

金谷高校です

学校長挨拶

(校長 山田 正調)

本校は、昭和24年に島田商業高校金谷分校としてスタートし、昭和34年に島田高校金谷分校と改称、昭和42年に「静岡県立金谷高等学校」として独立しました。以来、全日制普通科の県立高校として歴史を重ね、平成28年度には、独立50周年記念式典を挙行し、これまでに各界で活躍される1万有余人の卒業生を輩出してまいりました。

そして、来たる令和6年度には、新しいタイプの単位制・定時制高校(フレックスタイムスタイル)に生まれ変わろうとしています。

お問い合わせ先 金谷高校 TEL 0547-45-4155

かなや物語 102

つながらる金谷人の

みんなが集まれる憩いの場を...

小林 カさん(牛尾)

新東名インターの近くで「ちやん茶」という「お茶」を営む小林さん。入口から店の中で埋め尽くされたアメリカン雑貨が不思議な雰囲気を感じさせてくれます。

◆お店はいつから?

4年ほど前からです。会社の事務所だった場所を仲間と一緒に自分たちで改装しました。

◆コーヒー300円で安すぎませんか?

本当はタダでもいいと思っただんですが、それでは逆にお客さんが来てくなくなると言われて...

◆目の前に新東名が通り、最近は何も出来ませんでしたね。

新東名ができて大きく変わったという印象はなかったんですが、KADODEEができたおかげで便利になりました。この、牛尾山はどんな開発されているの、あたりはどんなに開発されているの、自然が豊かなエリアだし、あそこを公園にしたらいと思っただけです。

◆このへんは公園が少ないですね。

憩いの場が気軽に集まれる場所が欲しい...と思っただけです。

※ちやん茶「お茶」は日曜定休、でも連絡すれば昼夜問わずいつでも対応してくれます。(462540) 駐車場有

全国展フォトコンテスト(日本写真文化協会主催)

内閣総理大臣賞受賞! 本町三丁目 松浦昭宏さん

松浦さんは、会社を経営する傍ら、ライフワークとして伝統工芸、芸能、祭りを撮り続けています。2015年にコンテスト初入選を果たしてから、2021年には200回入選。そして今回、全国展で最高賞を受賞しました。しかも写真のモデルは金谷の彫刻家の土屋誠一さん。「広報しまだ」6月号の裏表紙「島田人」で詳しく紹介されますので、ぜひご覧ください。

↑代表作の一つ「座長の支度」

↓受賞作「石円空、彫る」3枚組写真

5/15(日) 表彰式

特定非営利活動法人 島田市スポーツ協会

表彰式の様子

功労章 鈴木保さん(竹下 島田市ソフトボール協会)
 優秀選手章 鈴木母香さん(島 島田市体協協会)
 ゴールデンスポーツマン章 渡辺勲さん(東二丁目 島田市グラウンド・ゴルフ協会)
 ゴールデンスポーツマン章は、松野政枝さん(緑町)、岡村千鶴子さん(栄町)、岸野忠義さん(天王町)も受賞されました。

「お茶楽通信」「懐かし写真館」はお休みします。

お悔み申し上げます

町名・死亡者氏名・死亡月日・年齢
 氏名は常用漢字で表記しています。

(四月十一日から 五月十日まで)

天王町	堀	ちよ	4/12	99
島	小瀬木キエ		4/12	89
切山	松本 雅子		4/13	97
二軒家	村松 泰人		4/15	98
泉町	土屋 直司		4/17	90
猪土居	山口 昭江		4/19	79
栄町	長崎 正雄		4/26	81
泉町	藪崎 恭男		4/30	64
東二丁目	宮崎 みつ		5/2	98
東二丁目	高橋 照子		5/5	96
中町	秋山 力太		5/5	88
牛尾	松下 けん子		5/10	73
東一丁目	鈴木 清		5/11	75

★市役所に死亡届を提出された際、ほほえみへの掲載を承諾された方のみ掲載しています。

金谷コミュニティ委員会 令和4年度総会

5月27日(金) 19時~ 金谷北地域交流センター

金谷コミュニティ委員会は3年ぶりの対面形式での総会を開催(昨年と一昨年は書面決議)し、令和3年度事業報告・決算報告、監査報告および令和4年度事業計画・予算、新役員はいずれも満場一致で承認されました。

総会に先立ち、来賓としてご臨席いただいた市民協働課田原課長より、染谷市長からのメッセージが紹介されました。また、市資産活用課次長、課長・岩本係長、市自治会連合会会長、金谷公民館宇石館長、市議会の清水議員、山本議員、大村議員、金谷地区生活活動拠点事業の事業者である金谷PFIパートナーズ(株)小林課長がご臨席くださり、各団体が連携した地域活動の重要性が印象付けられた総会となりました。

(会長) 鈴木久雄
 (会長補佐) 鈴木久雄
 (副会長) 鈴木朋弘・杉村美子
 (総務部長) 杉浦正剛
 (保健福祉部長) 鈴木朋弘(兼)
 (地域ふれあい部長) 望月 彦
 (広報部長) 奥村逸子
 (常任委員) 北川富夫、牛尾地区自派会長 増田 明、学蘭通り自派会長 増田 明、学蘭通り自派会長(監事) 木田幹雄

永井 正(自治会長経験者) 増田辰司(姫宮町自治会長)

【収入の部】	令和3年度決算		令和4年度	
	内訳	決算額	予算額	
繰越金		544,316	867,251	
会費	300円×5567世帯	1,670,100	1,650,000	
雑収入	印刷機使用料 決算利息	89,141	80,000	
合計		2,303,557	2,597,251	

【支出の部】	令和3年度決算		令和4年度	
	内訳(赤字は予算の内訳)	決算額	予算額	
印刷費	印刷機インク 廃液タンク	80,850	100,000	
通信費	電話料金 インターネット	137,751	50,000	31,000
郵送費	郵便料	25,869	30,000	
消耗品費	封筒ほか	10,287	12,000	
会議費	市コミ推進協議会費 金谷地区新春祝賀会役員等参加費	0	10,000	10,000
交通費		0	10,000	
負担金	市コミ推進協議負担金 リアル野球大会役員参加費	5,000	5,000	3,000
総務部会	新たな活動テーマ発掘(書籍セナ等) 担い手の発掘、育成	0	50,000	50,000
保健・福祉部	郵便料 ほほえみウォーク 子育て支援 トランポリン教室	6,405	80,000	10,000
地域ふれあい部	金谷地区親善混合バレーボール大会補助 リアル野球大会補助 かなや夢づくりライブ補助	0	20,000	20,000
地域振興部	牧之原公園イベント等補助 金谷星空の会イベント等補助 諏訪原城イベント開催費補助 まちづくり委員会	0	20,000	15,000
広報部会	ほほえみカレンダー 事務費	1,170,144	1,000,000	170,000
小計		1,436,306	1,761,000	10,000
繰越・予備費		867,251	836,251	
合計		2,303,557	2,597,251	

新しい活動テーマ提案をお寄せください。

金谷コミュニティ委員会では本年度より、「withコロナ」新しい生活様式に合った新たな活動テーマ発掘・試行、「手」の発掘・育成等について、皆さまのご提案を随時募集します。電話やメール(4面欄外に記載)、自治会等を通してお寄せください。お待ちしております。

サツマイモの苗植え 金谷の初夏の風物詩

根岸子供会では、5月21日(日)約30名の親子が参加して、毎年恒例のサツマイモの苗植えを行いました。今年も「たからここの」皆さまが事前に畑をおこしてフオロ1。雨が本降りになる前に植え付けを終了しました。

根岸子供会&たからここの会

清水川の鯉のぼり いごいの公園愛護会

「新四国八十八ヶ所札所」

旧金谷町内に十九ヶ所、旧五和村に六ヶ所ある新四国八十八ヶ所札所は、明治24年11月、福知院(金谷上本町)の真法尼と浅倉元功の発起により、湯口・養勝寺を初番、福知院を八十八番として遍路すれば四国遍路と同じ御利益が得られるとされるものでした。初め五和村にはありませんでしたが、悪疫の退散祈願のため他所から譲り受けたと伝わっています。

八番札所・横岡新田 沖の島公民館敷地内 千手観音 弘法大師
 三四番札所・志戸呂 小瀬川中納言 薬師如来 弘法大師
 四七番札所・竹下 魚八方 阿弥陀如来 弘法大師
 五八番札所・島 島公民館敷地内 千手観音 弘法大師
 六六番札所・牛尾 養福寺敷地内 千手観音 弘法大師
 七七番札所・横岡 本田忠一方 薬師如来 弘法大師
 三三番 三二番 八十六番の三ヶ所は所在不明です。

太子石像は高さ18cmで縦15cm横18cm高12cmの台座に安置されており、菩薩像は高さ50cmで右光背に番が刻んであります。

※資料 切山・久保田伴蔵著「新四国八十八ヶ所」、山田好行著「かなやの史話民話話説見て歩く」